

# 北松西高だより



第9号 令和元年12月26日  
<http://www.hokusho-nishi.ed.jp/>  
e-mail hokushounishi-h@news.ed.jp

## 『卒業レポート発表会～町議会への提案～』

校長 福田 雅子

12月19日(木)、今年度も3年生が卒業レポートを町議場で発表する機会を設けていただきました。このレポートは、『故郷小値賀町が抱える課題の現状と背景についてフィールドワークを通じて分析し、解決策を議会と町に提案することで、キャリアプランニング能力、課題対応能力を養う』ことを目的に地域課題探究の学びとして取り組んできたものです。今回はその発表についてご紹介いたします。発表は3班に分かれ、各タイトルは、①環境班「藻場を取り戻すために～ならず者を小値賀の名物へ～」、②商品開発班「新たな商品開発のために」、③観光班「民泊を中心とした持続可能な観光プラン～世界から小値賀へ～」です。

①は、昨年度の先輩の提案「じげ藻ん作戦」を踏まえて調査研究した内容。藻場を取り戻す方策として、環境以外の要因の可能性を想定し、藻類を食べつくしている生物の個体数を減らすという考え方から、①イズミを減らす、②ウニのブランド化の2点が提案されました。臭いがきついイズミを実際自分たちで捌いてみた結果や他地区の取組を紹介。ウニの養殖計画についてのアイデアもありました。「イズミは臭いはきついけれど身はおいしい」という説明があったのですが、舌の肥えた小値賀の方々にどうしたらイズミを食してもらえるのか?私はこれもpointのような気がします。

②の内容は小値賀の新たな商品開発によって、もっと情報を発信し小値賀の認知度を上げたいという構想。実際にトマト、ブロッコリー、生姜を使用したアイスクリームの試作を繰り返し、商品化可能ではないかという結論に達しています。またもう一つの提案は、ビーチマナーの活用です。小値賀の海岸のビーチグラスをお金として、商店で品物と交換できるシステムづくりです。この日は試食として商品開発したアイスクリームを町議会議員の皆様にも召し上がっていただきました。食感はいかがだったでしょうか。今後改良を重ねますが一緒に商品化を目指してくださる方を募集しています!

③は民泊を中心とした持続可能な観光プランのアイデアを提案。一つは「活動体験人材バンク」という体験活動に協力できる方を募集する。民泊の方の負担を皆で分け合って民泊に挑戦したい人を増やすことが狙いです。二つ目はアジアの高校生を留学生として北松西に受け入れる「高校生架け橋プロジェクト」に応募したいというお願い。留学生に小値賀の生活についてSNSで世界に発信してもらうという小値賀町にとってのメリットと留学生のホストファミリーをしてくださる家庭の負担について説明がなされました。そして三点目は、外国人観光客を増やすために、自分たち高校生が英語で小値賀の情報をブログ発信すること。高校生の英語力upにもつながります。

発表会の最後に横山議長様から「今日皆さんが、柔軟な頭で小値賀の未来を考えてくれた。可能性を感じた。最終的には自分の人生をどう創るかだ。大きく羽ばたいてほしい。今回の体験を生かして小値賀がより良い町になるよう知恵を出してほしい。」とお話がありました。“小値賀の未来が持続可能するために、高校生の自分たちは何ができるのか”地域探究の中で生徒たちが向き合う問いです。愛情のシャワーをたっぷり浴びて、小値賀に育てられた彼らですが、身に付けてきた力を活用し

## 1月の行事予定

| 日   | 曜 | 行事予定   |
|-----|---|--|
| 4日  | 土 | 3年校外模試(センター試験直前対策)～5日                        |
| 6日  | 月 | 3年冬季学習会～7日、出初式参加(吹奏楽部)                       |
| 8日  | 水 | 始業式、1・2年冬季課題確認テスト～9日、3年検査時間割発表・朝学タイム開始、自転車点検 |
| 12日 | 日 | 小柳賞佐世保シティロードレース大会                            |
| 14日 | 火 | 3年消費生活支援講座                                   |
| 15日 | 水 | 3年学年末検査～20日                                  |
| 16日 | 木 | センター試験結団式・出発                                 |
| 18日 | 土 | センター試験～19日、1・2年校外実力テスト(2年：～19日)、2年就職模試       |
| 21日 | 火 | ロードレース大会、3年二次特編開始                            |
| 25日 | 土 | 英語検定一次                                       |
| 27日 | 月 | 3年魚おろし郷土料理教室                                 |
| 28日 | 火 | 3年保健指導、献血講座                                  |
| 29日 | 水 | 3年自宅学習開始                                     |
| 31日 | 金 | 漢字検定   |



## ーお知らせー

### ○ロードレース大会 1月21日(火) [予備日1月22日(水)]

#### コース

【女子5.2km】学校スタート(9:30) → 松香丘 → 大浦 → 浜津 → 柳 → 学校ゴール  
(体育館前) (小学校) (番岳入口) (善福寺前) (体育館前)

【男子8.5km】学校スタート(10:30) → 柳 → 浜津 → 大浦 → 笛吹 →  
(体育館前) (善福寺前) (番岳入口) (吉田クリーニング)  
笛吹 → 中村 → 柳 → 松香丘 → 学校ゴール  
(六社神社前交差点) (庵の山) (小・中学校) (体育館前)

競技方法 チーム対抗(男女合わせて10名)の全3チームによる合計タイム。  
沿道からの応援をよろしくお願ひいたします。



## 小中高一貫教育後期「人権学習」

1月29日(金) 本校体育館において小中高一貫教育の合同行事で、後期の生徒(小値賀中学校2・3年生、北松西高校全生徒)を対象に、人権学習を実施しました。

中高生混合グループで協力しながら自分や他人に対する人権について学習しました。



て「受け身の立場」から「創り手の立場」になってほしい。そしてそれができる生徒たちだと私は思います。今回の議会への提案はその確実な一步になっています。

◇ ◇

生徒たちは、今学期も行事毎に保護者や地域の皆様から様々なサポートをしていただきました。ありがとうございました。70周年を控え準備も少しずつ始まっていますが、キャッチフレーズ“飛翔～その先へ～”の通り、飛ぶように高みを目指して成長していきたいと思います。新年も北松西をどうぞよろしくお願ひいたします。

## 2学年修学旅行

12月2日（月）から12月6日（金）の5日間、2学年団が修学旅行に行ってきました。事故や怪我等もなく、無事に日程を終えることが出来ました。

生徒達は、普段とは違う環境の中で多くのことを学ぶことができました。

### 一 旅 行 行 程 一

1日目：あべのハルカス → 夕食（日本一の串カツ横綱堂山店）

2日目：国際交流 → 東大寺・二月堂 → 神仙境・春日大社 → 薬師寺（説法体験）→ なんば・道頓堀散策 → 夕食（大阪ぼてじゅう本店）

3日目：京都市内班別自主研修

4日目：大阪企業家ミュージアム → ユニバーサルスタジオジャパン

5日目：北九州イノベーションギャラリー → 太宰府天満宮/九州国立博物館



## 卒業レポート発表会

12月19日（木）、町議場において3学年の卒業レポート発表会がありました。3班に分かれて、それぞれがテーマを決め、2年生の春休みからインタビューなどの調査研究を行い、高校生として小値賀町の抱える課題を解決するために何ができるのかを考え、その解決策を発表しました。発表後は参加者との質疑応答を活発に行いました。



1班（環境班）「藻場を取り戻すために～ならず者を小値賀の名物へ～」  
筒井尚史、門田秀英、藤松義匡、村田康成

2班（商品開発班）「新たな商品開発のために」  
貝屋恵理、川村希、門脇梢平、永田宏紀、平田樹

3班（観光班）「民泊を中心とした持続可能な観光プラン～世界から小値賀へ～」  
護山義孝、升水遙平、松永海千郎、崎山富公衛、村中夏美



1班（環境班）



2班（商品開発班）



3班（観光班）



発表・質疑応答の様子



## 編集後記 松のひとりごと・・・

2020年、いよいよ東京オリンピックの開催年です。

また、2019年度もあとわずかです。やり残したことはありませんか？

新たな決意を持ち3年生は新たな生活に向けて、1・2年生は新たな学年に向けての準備をし、変化（成長）していきましょう！！

